

泉の自治だより

題字 河合 哲心

No. 83

発行所 泉町連合区
 発行責任者 連合区会長 河合 哲心
 事務局 (泉公民館内)
 土岐市泉中郷町 TEL 55-3653
 編集部長 深谷 真



パレット会
 あさがお
 竹重 幸子

今年度泉連合区の 要望事項について

泉町連合区会長 河合 哲心

今年のお盆は異常な暑さで、多治見市では十六日観測史上最高の四〇・九度を記録し、全国各地で熱中症患者が続出する猛暑でありました。猛暑の背景には地球温暖化や都市部のヒートアイランド現象の影響が絡んでいるとの見方もあると報道されています。お盆明けには電力需給がひっ迫し、大手企業に節電を呼びかける状況も生まれました。

異常気象だけで終わればよいですが、新潟や能登半島の最近の地震、さらにはペルー地震のような天災が起こなければと心配な昨今であります。さて、泉連合区では準備段階の半期が経過し、これからいよいよ大きな事業を控えた後半が始まります。

八月六日に泉連合区の要望書を市当局へ提出しました。回答書がまだです。提出した要望について説明をしておきま



現在の児童館

「泉西児童センターの

建設促進」については、例年通りの建設しない回答であれば、方針を変更して現在の老朽化した泉児童館と現在要望の泉西児童センターを併合させて「泉児童センター(仮称)」の総合的なセンター建設に方向を転換したかどうかと連合区会で議論しています。(肥田・駄知・下石には立派な児童センターがあります)

「泉公民館の移転建設の促進」については、泉公民館建設委員会を七月十九日に立ち上げましたので、今後はこの建設委員会が回答を吟味し、再度具体的に建設促進に向けて要望していく所存です。

「道路の建設(一件)・道路の改良促進(七件)」については、紙面の都合上、項目別に取り挙げませんが、いずれも膨大な費用と年月を要することから、その糸口を求めて国・県へ市から働きかけるよう要望しているところです。但し、道路に関しては、拡幅にしても新設にしても、土地の買収が先決ですので、地主さんのご協力がないと実現いたしません。従いまして、道路に関しては引き続き地元熱心な要望と地元地主さん方のご協力が力強い後押しとなることは明白であります。

「駅周辺の要望」については、現在計画されている「新土岐津線拡幅事業」の推進が鍵を握って

いるものと思われま

「河川改修・河川の護岸整備」については、いずれも泉の事業です。で、伊野川・仲森池下流の河川改修)にみられるように、一部工事に着手してもらえば引き続き工事を継続してもらえらと思われま

新規要望事項に「東濃朝鮮初中級学校跡地の購入と校舎の解体・撤去」がありま。この要望は単に危険解消、防犯の観点からだけでなく、実現すれば、跡地の有効活用が夢がふくらみます。将来、町民の健康・福祉・憩いの施設などの構想が生まれると展望が開きます。なお、これらの要望の市長の回答については、次号の「泉の自治だより」に掲載できると思

最後に「泉連合区の安全安心街づくり事業」については、三年が経過しましたので、広く意見を聞くため代表者懇談会を十月に開催したいと思

この活動に生かしてこの事業の充実を図りたいと思



夏祭り 九萬九千日祭

定林寺区長 高木 功一

ちようちん祭り、子供の頃、緑の田んぼの向こうに赤いちようちんがぶらさがる。その日は朝から心がワクワクした思いが、つい昨日のように思い出されます。

青年団、町内の有志、区会と祭りの主体は、少しずつ変わって来ましたが、昔ながらのお祭りの伝統を引き継いで行なっております。



一度お参りすると九萬九千回の御利益が有るといふ伝説があり、夕方の六時半頃から一時祭り広場と参道は人の波でいっぱいになります。

女性部と区民や子供達で梅を幾重にも囲み盆踊りを楽しみ、その回りでは、福引き大会、金魚すくい、子供相撲、子供会による七夕飾り、軒を連ねた屋台の数々、泉区組協賛による輪投げゲーム、大好評の食べ物横丁など、見る事、やる事、食べる事と盛り沢山です。そしてこの祭り一番の呼びものと言えは参道各所に町内が力を競い合って出す催物であります。東町町内会は、伝統により日本昔ばなしから選ぶ「二休さんの虎退治」

の造り物、小学校の頃の学芸会を思い出させる懐かしさとユーモアがあつて、子供、大人を問わず大好評でした。



記念町町内会は「カラオケ大会」のご自慢大集合、立派なステージも出て大張りきり。

本郷町町内会は、テニスボールを発射するバズーカ砲によるサツカーゲーム、バズーカ砲の発射音とテニスボールのスピードに全員がびっくり!!土居町町内会は今年に限り二つの催しで「アルプスの少女ハイジ」の造り物。メカニックを駆使した精密な動きに感心しました。もう一つは国内外より採集された数々の蝶の標本。

中川町町内会は、恒例の「鮎の釣り堀」二坪ほどの水槽に元気のいい鮎三〇〇匹を小学生の釣吉三平達が大喜びで釣り上げていました。

原町町内会は、「魚釣りゲーム」沢山の作った魚を釣り上げる景品がもらえる。二〇〇個用意した景品もすくなくなりました。宮前町第一町内会は、「輪投げゲーム」遠くのポールとそれを入れれる場所によって景品が異なります。ぬいぐるみを含む三〇〇個の景品もすくなくまりました。宮前町第二町内会は、「パターゴルフ」チビッ

コゴルフアーがカップインすると拍手、四〇〇個の景品も大好評でした。以上各町内会の催物を紹介しましたが一晩に千人以上の区内の人々に見ていただけるといふ思いのもと、一〜二週間かけて作り上げて行くうちに、お互いの気持ちも通じ合い、祭りに対する思いも段々と熱くなって行きます。

希薄になりがちな近所付き合いも近くなつて行く様に思われます。

区民全員の協力によりまして事故もなく、成功裏に終わる事が出来ました事に感謝を申し上げますと共に、当日お参りいただきまして皆様方にお礼を申し上げます。

最後に主催者として、まして嬉しかった出来事を付け加えさせていただきます。踊りの応援に来て下さった女性部数人の会話。「小さい頃見た、昔懐かしいお祭を見る事が出来て楽しかったわ」初夏の一夜の楽しい出来事でした。

日頃は泉連合区並びに駅前区に対して各町内会の皆さま、区民の皆さまのご協力とご理解により例年の行事「陶祖祭に始まり久尻神社の夏祭り、津島神社、辻天王祭り、祇園祭り」を進めてもらいます。

さて土本前区長から引き続きました、防災倉庫新設の要望書に対して設置の回答を頂きました。区

民の皆さまに紙面にてご報告致します。設置場所

は駅前西駐車場(元カネヤマハウジングの西)設置期日は防災の日を目標に市当局に申し入れました。

今年の駅前区祇園祭りは地域のお宝探しをテーマに取り組みました。メイン通りを提灯、七夕、風鈴、ランブシェードで飾り、作り物では、



ランブシェード

「二休さん」能登の祭り」自然の宝は「土岐石展」一駄菓子屋乗校「子ども緑日」竹とんぼ「紙飛行機」子達と昔を懐かしんで頂けた事と思。夏の風物詩、祇園祭りを是非定着させ地域の活性化をと思

な今回この祇園祭りに泉小学校放課後教室、東濃特別支援学校、区民の皆さまのご理解とご支援により無事終了出来た事に心より厚く感謝申し上げます。



支援学校放課後 風鈴七夕

また女性部の皆さまのご協力により盆おどりの練習から本番まで盛大に取り行われ、久尻・大富



自然の宝「土岐石展」

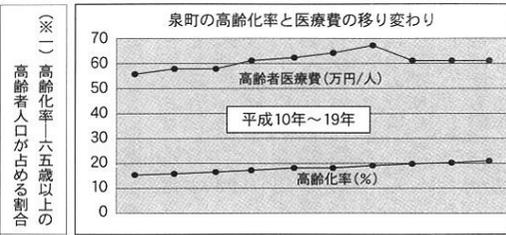
最後にりましたが駅前祇園祭りに市役所・商工会議所・各種企業・中心市街地運営委員会・商店街・区民の皆さまの物心両面にわたるご支援を頂きお礼を申し上げます。

ご存じの通り駅前区は土岐市駅を中心とした土岐市の表玄関として重要な地域です。昨年、中心市街地整備事業を実施すべく、「新土岐津線道づくり委員会」が設置されましたが途中で中断されてしまいましたが、今回、市議会議員の先生方にお願ひして、ときし駅前商店街振興組合・中央商店街振興組合・共栄会・駅前区三役にて再度引継ぎ、中心市街地活性化事業および県道河合多治見線の整備、又永久橋のたもと一方通行の解消など区民の皆さまの熱い思いを受け市当局へ日参している状態です。



能登の祭

・他女性部の皆さまに深くお礼申し上げます。



左のグラフは、平成十九年までの泉町の高齢化率(※一)と高齢者医療費の一人当たりの請求額です。全国的に高齢化率が急激に高くなっていくことが大きな課題となつていますが、泉町でも年々高齢化率が上昇し、それに伴って医療費の請求額も増えています。右肩上がりが続いていけば財政上も大きな負担を負うことになり、人口構成から高齢化率を抑えることはできません。しかし、中高年が日頃から健康に留意し、健康な生活を送る取り組みをすることにより、医療費の請求額を横ばいにするのは可能なのです。

「三十二世紀のキーワードそれは「健康」」

一、ストレッチング 体の柔軟性を高めます。二、有酸素運動 持久力を向上させ、心肺機能、血管の機能を高めて脂肪やカロリーを消費する。(エアロバイク、ランニングマシン、ステップマシンなど)



トレーニングの種類

一、過負荷の原則 通常の運動よりも少しだけ上回った負荷を与える。二、漸進性の原則 低い負荷から少しずつ負荷を増す。終わる場合は逆に、少しずつ軽い負荷にしていく。三、継続性の原則 「継続は力なり」。四、意識性の原則 目的や意識を持つて取り組む。五、全体性の原則 全体のバランスを考慮して運動する。(右も左も腕も脚も。筋力も心肺機能も) 六、個別性の原則 自分の体力に応じた運動を行う。

筋力を高め、骨を丈夫にする。(筋力トレーニングマシン、バーベル、ダンベルなど) これらのトレーニングをバランスよく組み合わせることにより、からだの各種の運動機能を高め、防衛体力(抵抗力)を高めて病気を少なくすることが出来ます。

「さあ、トレーニングを始めよう。」

いよいよ実践編です。自分の生活のリズムに合わせた、無理のない方法で実践を始めましょう。☆実践方法一：ストレッチ体操、ウォーキング、用具を使わない筋力トレーニングなどの、時や場所を選ばない実践をしてみることです。この方法はいつでも、どこでもあなたの気持ち次第で

健康のための運動は適度で、無理をせず、気持ちよく行うことが重要です。次のチェックポイントを参考に、異常を感じたら無理せず、休む勇氣も必要です。一、疲れを感じたり、運動意欲が減退したりしないか。二、睡眠不足、二日酔い、過労などはないか。三、体に痛みやだるさはないか。四、微熱、頭痛、せき、鼻水などはないか。五、吐き気、むかつき、下痢、腹痛などはないか。六、めまい、ふらつき、むくみ、胸苦しさ、動悸などがないか。

「チェックポイント」



「施設紹介」

「施設紹介」

「施設紹介」

「その他にローイングマシン、筋力トレーニングマシン、ダンベル、血圧計などが置かれています。八月の利用者講習会には多くの方が受講していただきました。皆さんもぜひ一度、泉西公民館のトレーニング室を訪問してみてください。」



「私達は財団法人電気通信共済会と土岐市ボランティア連絡協議会に所属する会員十三名のボランティア団体です。この会は会員が退職後も健康であることに感謝し、少しでも社会に奉仕できることに生きがいを持つと共にボランティア活動を通じて会員相互の連帯を深め且つ親睦を図ることを目的としたものです。」

「活動内容は毎月第二水曜日に例会を開き、連絡事項、動員要請の計画、第三水曜日は買物又は散歩介助、毎年五月献血運動、施設でのバザーの協力、十月福祉まつり協賛、十一月河川清掃、街頭共同募金、その他古切手の収集、施設での茶会、託児ボランティア等です。志野の会が結成されて約十年になります。時々ボランティア活動の四つの原則、一、自主性、二、創造性をふり返り無理をしないで息の長い活動を中心がけています。」

「NTT OOB 志野の会 加藤 絹子」



- 6/3 土岐川清掃
- 13 泉町連合区三役会
- 15 土岐市社会福祉協議会 泉支部総会
- 16 泉町連合区定例会
- 17 土岐市青少年育成会市民会議総会
- 26 第一回安全・安心まちづくり東濃地域連携会議
- 26 陶史の森まつり実行委員会 第一回県議・市議と連合区の協議会
- 7/2 第三回土岐市連合区自治会理事會
- 10 市休日急病診療所運営委員会
- 11 泉町連合区三役会
- 12 廃棄物減量等推進審議会
- 13 県道・河川合同総会
- 16 女性部と打ち合わせ (敬老会について)
- 19 泉公民館建設委員会
- 21 泉町連合区定例会
- 31 岐阜県連合自治会定期総会
- 8/3 土岐織部まつり
- 6 市へ要望書提出
- 6 第四回土岐市連合自治会理事會
- 8 泉町連合区三役会
- 18 泉町連合区定例会
- 24 町民運動会代表者会議
- 31 健康を守る市民のつどい実行委員会
- 9/11 連合女性部と協議会
- 12 泉町連合区三役会
- 15 泉町連合区定例会
- 17 泉町敬老会
- 10/4 「安全・安心街づくり」活動団体代表者會議
- 7 泉町民運動会
- 10 泉町連合区三役会
- 20 泉町連合区定例会
- 助成団体代表者會議 (後期)
- 28 泉町戦没者慰霊祭
- 11/7 土岐市自治連絡協議会理事會
- 14 泉町連合区三役会
- 17 泉町連合区定例会
- 18 泉公民館まつり
- 12/12 泉町連合区三役会
- 15 泉町連合区定例会